



「ならってないから、わからない」

新しい学習指導要領では、「生きる力」を伸ばす教育を目指しているそうです。それに合わせて、学習の内容や、高校受験など推薦試験での形が変わってきています。知識のみではなく、知識を活かせるかどうかが大変になるようです。

先日、三女の付き添いで行った理科実験教室での出来事です。「光」についての学習で大人もびっくりするくらいの知識を披露した子がいます。数人いました。ところが、実際実験道具を制作する段階で、先ほど鼻高々としていた子が「せんせーい、失敗すると嫌だから、やって〜」と大きな声で恥ずかしがることもなく言っています。また、別の子も、先生の指導に合わせて製作をすることが出来ません「わかんない。」と大きな声をだしたり、意味不明な叫び声を上げる子がいるなかで、8割の子は、自分で先生の指示を聞きその通りに挑戦しています。すんなり出来てしまう子がその中の何割か、自信はないけどやってみて「先生これでいいですか？」と聞ける子が数人、聞きたいけど聞けないという雰囲気の子が一人二人といました。

こちらのクラスでは学校の進度に合わせてクラスを行うのが基本です。ですから、「学校で習っていません」という事はOKです。でも、「学校で習っていないから分かりませーん」と言いつばなしになるのは、良しとしませせん。「習っていないので、教えてください。」と言えれば素晴らしいですよ。習ってなくても、考えようとする事が大事です。この先、一から十まで教えずには動けない人間は必要とされません。十を知らなくても、自分で考えて意見を言える、経験や知識に基づき行動ができる人間が必要とされます。子：「わかりませーん。」大人：「それなら、どうしたらいいの？」と問いかけてあげましょう。自分で考えればいいんだと思えるきっかけを与えましょう。

失敗を怖がる子は自分で考えません。一から十まで確認して、気がつけば全て人の意見になってしまう子がいます。子供の行動一つ一つに考えるきっかけを与えて下さい。十の知識があっても、それを活かさないようではそれも残念です。行動に移しましょう。

ご案内 (上半期スケジュールの変更)

<変更クラス>

6月19日(水) 保(竹)のため 幼稚園英語は、6月26日に変更、小学生国語算数は5月29日へ振替。

6月21日(金) 保(茶)のため 小学生英語 → 6月28日へ

保→保護者会 よろしくお願いたします。

6月9日(日) 英検

おいとましないと

Claire: Oh, what time is it?

Joanna: Ten to nine.

Claire: Really? I have to get going.

Joanna: Oh, come on, Claire. It's not that late yet.

Claire: I shouldn't outstay my welcome.

Joanna: Oh ... you've got to promise we'll get together soon.

Claire: Of course!

Joanna: I'll e-mail you.

I have to get going.

(もう行かなくちゃ。)
こちらは、「もう行かなくちゃ」と(ニュートラルに)言いたいときの表現です。同じようなものに、I have to go.があります。

I shouldn't outstay my welcome.

(もうおいとましないと。)
直訳は「(せっかく歓迎されたのに)長居する」ですが、この前の I have to get going. に比べると少々もったいつけた感があり、その分エレガントにも響きます。I shouldn't overstay my welcome. と言っても同じです。

英語クラスのお知らせ

未就園児クラス

【春日 月曜日】

5月27日(月) アカデミー茗台

6月10日、24日(月) アカデミー茗台

10:00~(要予約)

【不忍通りふれあい館】根津 金曜日

6月7日、21日 10:30~ (3会)

幼稚園/小学生クラス 根津 火曜日

6月11日、25日 3会 14:30、15:30、17:40

7月2日、16日 3会 14:30、15:30、17:40

*全日 ペンマンシップタイム16:30

【キンダー・ポップ(幼) 春日】

(月クラス) 6月3日、17日

(水クラス) 6月5日、26日

(木クラス) 6月13日、27日

